

令和4年9月26日

出張報告書

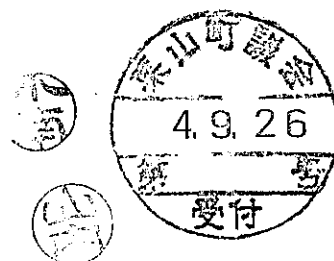
栗山町議会議長 鵜川和彦様

栗山町議会議員 土井道子^①

このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 令和4年8月23日（火）～令和4年8月24日（水）
- 2 旅 行 先 札幌市中央区 札幌国際ビル貸会議室
- 3 目 的 令和4年8月23日（火）
「質問力アップ特別講座」
 - ・1人会派、少数会派での戦い方 質問後の爆発的広報力令和4年8月24日（水）
「元副市長から学ぶ決算審査直別研修」
 - ・決算審議の实地研修 基礎
 - ・決算審議の实地研修 応用
- 4 関 係 書 類 別紙のとおり



お名前	(フリガナ) ドイ ミヤコ 土井 道子	貴議会名	栗山町議会	(期目)
電話番号	(0123) 73 - 7517	FAX番号	()	-
領収証宛名	ご本人様名 ・ その他()			
会場の参加を希望せず、郵送サービスでのお申込みの方はチェックしてください		☐ 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望) 音声データの無断転載等是不いことに同意して申込みます。 ※定員がございますので、チェックされた方は来場されてもご入場をお断りさせていただきます。必ず欠席される方のみチェックしてください。		
郵送先の住所	※郵送希望の方はご記入ください		郵便番号	(-)

※より詳しいご案内をご希望の方は、お気軽にお問合せください。

下記参加される講座にチェックボックスへ ☒ チェックください。(1講座15,000円)

質問力アップ特別講座		in札幌	
講師 村山 祥栄氏 (大正大学地域構想研究所客員教授、前京都市会議員)			
8月22日(月)	10:00~12:30 ☐ 質問づくりの基礎	14:00~16:30 ☐ 質問の実例研修1 未来編	
8月23日(火)	10:00~12:30 ☐ 質問の実例研修2 民間活力編	14:00~16:30 ☒ 1人会派、少数会派での戦い方 質問後の爆発的広報力	

元副市長から学ぶ決算審査直前研修		in札幌	
講師 川本 達志氏 (元・廿日市市副市長)			
8月24日(水)	10:00~12:30 ☒ 決算審議の实地研修 基礎	14:00~16:30 ☒ 決算審議の实地研修 応用	
8月25日(木)	10:00~12:30 ☐ 防災減災特別講座1	14:00~16:30 ☐ 防災減災特別講座2	

地域公共交通特別講座		in東京	
講師 井原 雄人氏 (株式会社早稲田大学アカデミックソリューション社会連携企画部主幹研究員、早稲田大学環境総合研究センター招聘研究員)			
8月29日(月)	10:00~12:30 ☐ 高齢化の進展・人口減少に対応した交通まちづくり	14:00~16:30 ☐ 地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画	
8月30日(火)	10:00~12:30 ☐ 交通・観光・まちづくりのコロナからの再生	14:00~16:30 ☐ CASE/MaaS/DXを活用したこれからの公共交通	

10年目までの議員向け 議会活動現場でのヒント		in博多	
講師 高橋 伸介氏 (元枚方市議会議員)			
8月29日(月)	10:00~12:30 ☐ 議会を理解し実績を上げる現場のヒント	14:00~16:30 ☐ 政活費・報酬・定数を考える現場のヒント	
8月30日(火)	10:00~12:30 ☐ 質問力をアップする現場のヒント理解編	14:00~16:30 ☐ 質問力をアップする現場のヒント難問編	

財政の質問のポイント		in博多	
講師 程岡 俊和氏 (地方議員研究会主任研究員・元寝屋川市財政部長)			
8月31日(水)	10:00~12:30 ☐ 議員が知っておくべき財政の話基礎編1	14:00~16:30 ☐ 議員が知っておくべき財政の話基礎編2	

開催場所

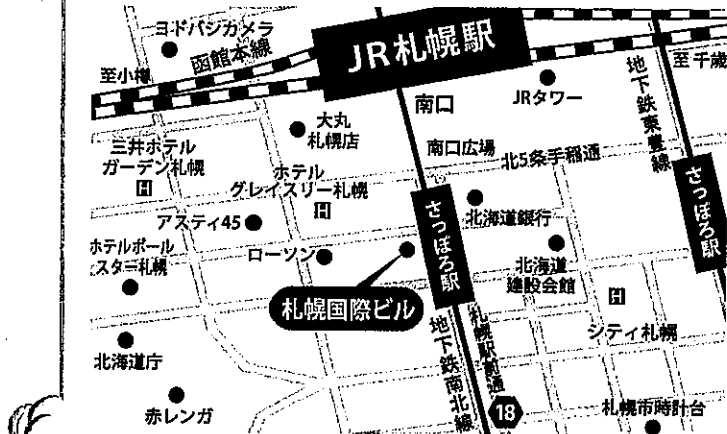
in札幌

札幌国際ビル賞会議室

〒060-0004

札幌市中央区北4条西4丁目1番地 札幌国際ビル8階

▶JR札幌駅より 徒歩3分 ▶地下鉄さっぽろ駅直結



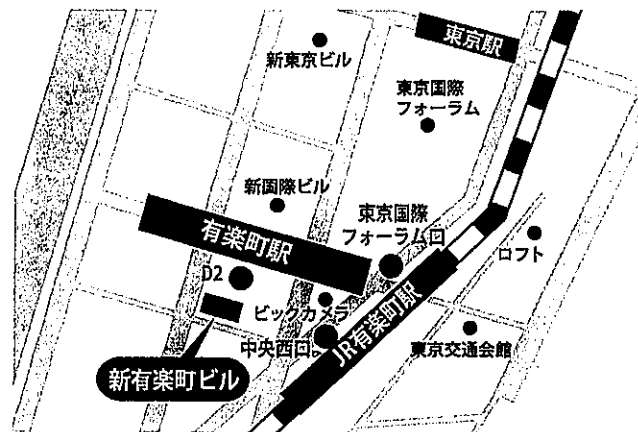
in東京

リファレンス新有楽町ビル

〒100-0006

東京都千代田区有楽町12-12-1 新有楽町ビル 2F

▶JR東京駅より 徒歩10分 ▶JR有楽町駅 中央西口/日比谷口より 徒歩1分



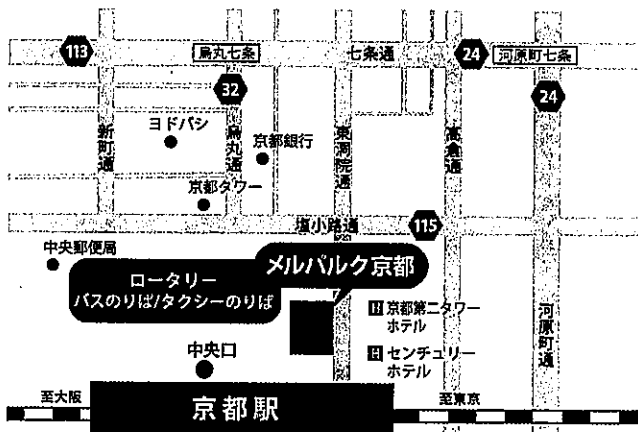
in京都

メルパルク京都

〒600-8216

京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町676番13

▶京都駅 烏丸中央口より 徒歩約1分



in大阪

新大阪丸ビル別館

〒533-0033

大阪市東淀川区東中島1-18-22 丸ビル別館

▶JR新大阪駅 東口より 徒歩2分



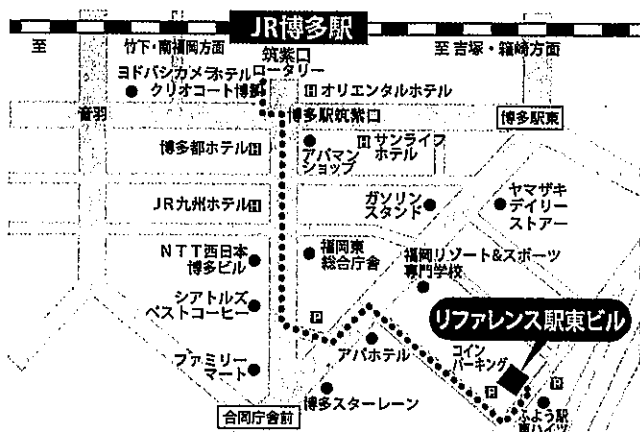
in博多

リファレンス駅東ビル

〒812-0013

福岡市博多区博多駅東1丁目16-14

▶博多駅 筑紫口より 徒歩4分



in鹿児島

サンプラザ天文館

〒892-0842

鹿児島市東千石町2-30 NCサンプラザ

▶中央駅から「鹿児島駅前」方面市電にて約8分の「天文館」電停より 徒歩3分



＼ 郵送をご希望の方へ！／

「参加しなくても配布資料と講演収録音声データを送付する」
サービスを開始しています！

ご希望の方は、各ページの申込書のチェックボックスへ ☒ チェックください。 ※高音質は保証いたしかねます。
参加者には音声データは提供しておりません。

会場の参加を希望せず、郵送サービスで
お申込みの方はチェックしてください

☐ 当日不参加(資料、USB音声データ、領収証 郵送希望)
音声データの無断転載等には同意して申込みます

※定員がございますので、チェックされた方は来場されてもご入場をお断りさせていただきます。必ず欠席される方のみチェックしてください。

郵送先の住所 ※郵送希望の方はご記入ください

郵便
番号 ()

郵送先の住所もご記入ください

注意事項 当日参加予定の方はチェックを入れないようにしてください。



＼ LINE始めました！／

友達登録で
3つの特典！

- ① LINE会員様限定の「無料」セミナーを開催
- ② LINE会員様には優先的に年間スケジュールを公開
- ③ LINE会員様に議員活動や質問で使える情報をご提供

友達登録の方法

方法1 LINEアプリの【友達追加】>【QRコード】より
右のQRコードを読み取る。



方法2 LINEアプリの【友達追加】>【ID検索】より
@941obkccを入力。

受講料

1講座 15,000円(税込)

特別価格
10,000円!

の記載のある講座は 1講座 10,000円(税込)

お申込み後、事務局から折り返し「受講確認書」を一両日中にFAXまたはメールにて送付します。
「受講確認書」に従って、事前に口座へお振込みください。

お申込み

「FAX 申込書」に必要事項を記入の上、FAXでお申込みください。
メールでも受け付けています。

▶ FAX. 050-6868-9679 ▶ メール. mail@chihogiken.or.jp

※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ

※当社類似名称を名乗る企業にご注意ください。

地 方 議 員 研 究 会

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-2-2
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

TEL. 050-6868-9678

FAX. 050-6868-9679

メール. mail@chihogiken.or.jp

研修名	一般社団法人 地方議員研究会主催 「質問力アップ特別講座」 一人・少数会派の戦い方・質問後の爆発的広報力
日 時	令和4年(2022)年8月23日(午後2時～午後4時30分)
会 場	札幌市 国際ビルディング 8F 会議室
講 師	村山 祥栄氏 (大正大学地域構想研究所客員教授－平成28年6月) (京都産業大学法学部講師－平成20年10月～23年3月)
内 容	講師自己紹介 自身、筋金入りの無所属でこの世界を泳いできた。 地方議員最強の無所属になったという自負がある。 2012年マニフェスト大賞地方議会部門 優秀賞(地域政党京都党) 2019年マニフェスト大賞政策部門 優秀賞 5期17年で、2期目以降は連続トップ当選 3期目は市政史上最高最多得票であった！ 講義 議員として認められること ●存在感 ・力のある議員は、なぜ力を持っているのか ・存在感＝恐怖で支配する＝あの人を怒らすと怖い ・存在感を示す行動が大切＝鈴木宗男・田中角栄 (認知されていなければ相手にされない) ●人間性 ・人柄で支配する＝あの人とは話せる、よく理解してくれている ・長い付き合いに＝選挙に弱いと話にならない ●時代の変化 ・情報公開＝情報はホームページ ・陳情処理＝陳情は役所へ ・必要なのは、監視機能と立案機能 ・もはや大会派にいれば事足りる時代は終わった ●政治家の力の源泉 ・突破力 ・政策通

	・ 行政の理解者 ・ 人望 ・ 問題の理解能力 このどれかを所持しないと政策は通らない ● 政策は取引材料になる ・ 基本的には折れないことが大切 ・ 折れるなら取引材料として使う ・ ただでくたばらない、労力分は回収する ● 役所の痛いところを突く ・ 役所は必ずしも公明正大ではない ・ 内部告発されやすい環境整備が必要 ● 人に好かれる人を動かす ・ 問題処理能力 ・ 行政の理解者 ● 行政マンとの対話の重要性 ・ 行政マンではできないことを解決してあげる ・ 話のわかる人になろう ・ 若手職員と交流しよう ● 数は力 地域政党を作ろう ・ 地域政党のルーツは海外 ・ 地域政党の作り方・定義 ① 組織構成 ② 活動エリア ③ 支持基盤 ● 問題処理能力 ・ 繰り返し質疑し続ける ・ 他の勢力を利用する ・ 世論形成を図る ● 質疑を生かした広報の向上 ・ 自分しか書けない原稿を！ ・ チラシ原稿は、コンスタントに ・ 書きたいことより読みたいものを ・ 阿吽の呼吸と速報性 などを息をつかずまくし立てた！
感想	昨年の講義を受講して、そのパワフルさに惹きつけられていた。 チラシや広報に、ありきたりな文言では誰も興味を持たないこと、 面白い町にしてくれるぞという期待感を全身で表現すること、まっ すぐ行政部署に跳びかかる行動力が住民の選挙への関心と呼ぶこと と納得できた。チラシを作成するときは、お金をかけない面白いア ニメを紹介されたので、取りかかろうという気持ちでいる。

研修名	一般社団法人 地方議員研究会主催 元副市長から学ぶ決算審査直前研修 決算審議の实地研修（基礎編・審査方法と視点） （応用編・財政分析）
日 時	令和4年（2022）年8月24日（午前10時～午後4時30分）
会 場	札幌市 国際ビルディング 8F 会議室
講 師	川本 達志氏（地方議員研究統括統括コンサルタント）
内 容	令和4年8月24日 10:00～17:00 ●地方自治法施行令の規定 第166条 普通地方公共団体の決算は、歳入歳出予算についてこれを調製しなければならない。 2 地方自治法第二百三十三条第一項及び第五項に規定する政令で定める書類は、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書とする。 3 決算の調製の様式及び前項に規定する書類の様式は、総務省令で定める様式を基準としなければならない。 決算審査の視点 ① 事業の成果は上がっているか。改善すべきことはないか。 ② 持続可能な財政状況にあるか。 ③ 違法不当な収入・支出はないか。 予算編成の手順 ① 財政課長は一般財政総入額を推計する。（9月、10月） ② 首長は来年度の一般財源総額見込み額を基に、来年度予算編成方針を各部長に対して通知する ③ 財政課長は、各部長に対して予算編成方針に基づき来年度実施を計画する担当部の事務事業に必要な一般財源の額を要求するよう通知する。 ④ 部長は、所属課長に各課で来年度実施すべき事務事業を財源と共にまとめて、提出するように求め、これらをまとめて財政課長に要求する。（11月） ⑤ 財政課長は、要求のあった事務事業に必要な一般財源を積算し、推計した来年度歳入一般財源総額と比較する。（11月）

	⑥ 各部から要求のあった一般財源総額が推計した一般財源総額より多い場合は、財政課長が各部長からヒアリングして事務事業の必要性と優先順位を判断して予算原案を作成する。その際、首長に判断を任すべき事務事業については、保留にして首長査定にあげる。(12月) ⑦ 首長は、財政課長の査定結果及び保留になっている要求事務事業を審査し、必要な事務事業を決定し議会に提案する予算案を決定する(1月) ●決算を次年度予算に反映させるためには9月中の審査・認定が必要。 決算審査と予算審査の連動をするための基礎的要件 ① 議会審査の仕組みが予算に反映するものとなっているか ② 議会が審査を深化させる手順を用意しているか ③ 「施策の成果」が適切に確認され、決算審査資料と予算審査資料が連動しているか 施策評価に「行政評価シート」を活用する
感想	財政関係の講義は、他の団体が主催する研修会で受講する機会もあったが、9月の決算委員会が控えていたので、講義は、基本的な流れをわかりやすく説明された講義が大いに役立ったと思う。 財政、会計などについても、参加者の自治体の状況を黒板に示してくれたのがわかりやすかった。決算委員会は、節の部分で、各部署がそれぞれに説明するので、聞くことが精一杯の時もあり、議員間でも理解している人とまだ充分でないこともあるので、仕分けについてもさらなる学習の必要性を感じている。 議員同志で議会図書室や町図書館にある資料を基に、議会活動について住民たちが話し合えるよう、わかりやすい資料で町なかで懇談できることが栗山町の発展につながるように努めていきたいと思っている。